

みらいん

みやぎの

「みらいん」は、
震災からの復興に向けて
歩むまち・仙台の“ひと”と“地域”の
今を結ぶ情報紙です。



◀式典では、エンヤの歌から“close to home”“I am home”（そばに居るよ）と、人々の気持ちに寄り添うような言葉が静かに流れていました

今月の
ひと

お亡くなりになった方々のご冥福を祈る

東日本大震災 中野学区合同慰霊祭

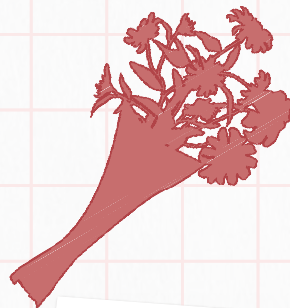
「震災の教訓を後世に語り継ぎ復興に向けてまい進する」

前日の雨降りが嘘のように、雲間からは時折春の陽ざしが差し込む3月18日に、蒲生・港・西原・和田の中野地区4町内会にお住まいで犠牲になられた150余名の方々と、勤務中などに亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、復興を誓うべく

「東日本大震災中野学区合同慰霊祭」が中野小学校駐車場敷地で厳かにとり行なわれ、ご遺族や友人、そして職場関係者の方々など約1000人が参列しました。式典に先立ち、亡くなられた方々を想い、またご冥福を祈るため、参列者が蒲生の海に向かって1分間の黙とうを捧げました。

遺族代表として、蒲生でご両親を亡くされた片桐賢一さんが「復興への誓い」と題し、「支えてくださった日本全国、世界各国の皆さんへの恩に報いるためにも、1人ひとりが前を向いて生きていかなければいけない」「震災の教訓を風化させることなく後世に語り継ぎ、一歩ずつ復旧と復興に向けてまい進する」と誓い、追悼の言葉を述べました。

遺族による献花の際には町内会ごとに犠牲になられた方々のお名前が読み上げられ、参列者は、会場に足を運ぶことが叶わなかった多くの方の想いも重ねて地域の有志のご寄贈による慰霊塔に祈りを捧げました。



2012

4

第5号

題字：氏家希彦
(仙台港背後地6号公園仮設住宅)

震災により、親しんだ土地から離れざるを得なくなった方々が新たな土地で事業を再開しています。

チャグチャグ馬コ ^{ひろこ} 林洋子さん



◀“みんなの母ちゃん”である女将さんは最近、以前のように着物で接客しています

も良く、若々しい女将さん、目下の目標は80歳まで、あと10年くらいは頑張るって、体の続く限りは現役でいたいと話します。お店に立つことが生きがいなのです。

いつまでも、皆さんの心の拠り所に



▲丸い赤提灯が目印です

蒲生時代のお客さんだった伊藤光子さんに教わったという“あざら”を教えてくださいました。別名を菜っ葉煮、おでこ煮といい、

気仙沼地方の郷土料理で、時折サービスで提供しています。「白菜の古漬けをひと晩、水にうるかして、刻んだら塩鮭(またはメヌケ)と酒粕、南蛮でコトコト煮込む。何とも言えない味、お酒に最高に合うの」と、楽しそうに話す女将さんです。

他にもお勧めはおでん、モツ煮込み、農協刺身(漬物)など。「タクシー代がかかるから気軽にとは言えないけど、以前のお客さんに来てもらえたらやっぱりうれしい。お酒が飲めない方でもどうぞ」と話します。地域の心の拠り所は蒲生から少し離れたましたが、今日も営業中です。



お店情報
青葉区小松島 1-3-1
TEL: 022-272-0221
17:00~24:00 月曜定休

お客さんから

「女将さんは西原の母ちゃんみたいな存在だ！年齢問わず若い人も通って、町内皆の憩いの場だった。腹が減って人にはご飯を出してくれたり餅を焼いてくれたり、品書きに無くても何でも作ってくれた。皆うんとお世話になったんだ。なんだか家族みたいだったな。前も今も店は狭いから、席は譲り合いの精神でね。私は必ず焼き魚と農協刺身を頼むんだ。体だけは大事にして、長く続けてもらえたらうれしいね」

西原町内会長 大和田哲男さんより

やっぱりお店に立ちたい!

割烹着がよく似合う女将さんは現在、青葉区小松島で居酒屋「チャグチャグ馬コ」を切り盛りしています。以前は蒲生・西原地区で居酒屋「本家 昔ばなし」を営んでいました。震災でお店が流され、蒲生での再建は断念しましたが、「震災後、何もしないでブラブラしていることに耐えられなかった」。この道40年の女将さんは、やっぱり自分でやるのが一番だ、と新たな場所で見つめたくて次なる店舗を小松島で見つけました。物件探しと大工さん不足が重なって時間がかかりましたが、11月11日に開店しました。11日の開店にこだわったと言います。

現役を長く続けたい一心で

「お店が小松島に移ってから西原町内会の人たちが



▲おでんの香りが漂う店内。つつい長居したくなります

忘年会に使ってくれたり、蒲生のお客さんがたまに顔を出してくれるのよ。2、3日前にも蒲生の方が何人か来てくれたの」とうれしそうに話します。「蒲生にいたのは2年間だったけど、中身が濃かったなあ。腰を痛めてひと月入院した時にさ、お客さんたちがお見舞いに来てくれて、『お店ないと困るよお』って言ってくれたの。うれしいよね。お世話になったよね」。地域に根ざしたお店だったのです。肌のツヤ

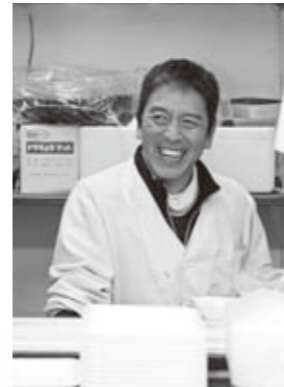
平山魚店 ^{いさむ} 平山勇さん、順子さん



▲夫妻の聲が響く店内には、魚や惣菜の他に野菜や果物、調味料も並びます

走るしかなかった開店まで

震災で被害にあった蒲生・和田地区の魚屋を、青葉区中江に移して再起を図った平山夫妻。開店したのは震災からわずか2ヵ月後の昨年5月11日でした。「知らない土地だったから、主人は不安だったんじゃないかしら」という



▲勇さんは町蒲生出身で、土地に愛着があったと言います

順子さんに、「無我夢中で悲観はしてなかったね。何も考えてなかった」と、さらりと返す夫の勇さんです。知り合いからたまたま声がかかって、以前も魚屋だった物件で商売を再開しました。夫妻は現在、榴ヶ岡のアパートから毎日通って店を切り盛りしており、近所の主婦の口コミやテレビ取材による効果で次第にお客さんが増えていきます。

蒲生時代と同じように

お店の売りは新鮮な刺身と手作りの惣菜。その中でも特に評判が良いのが鯖の味噌煮です。「惣菜なんか見てもらえれば分かると思うけど、前と同じような感じでやっている」。以前のお客さんたちが今も変わらず足を運ぶ理由がここにあります。蒲生の人たち同士で会うと、「もう笑うしかない、何も無くなって片付けしなくて済むね、と冗談を言い合っている」とのこと。「被災者とは思えないってよく言われる。時間が経過して、いつまでも被災者だと言ってられないでしょ」と話す勇さんにはたくましさを感じられます。そんな勇さんは親族の要望で2ヵ所の仮設住宅に魚や惣菜の配達もしています。「叔母が住む鶴巻1丁目

東公園仮設と、お袋が住む仙台港背後地6号公園仮設に、それぞれ毎週火、木と寄ってるの」。毎週2回の訪問を心待ちにしている方々がいるのです。

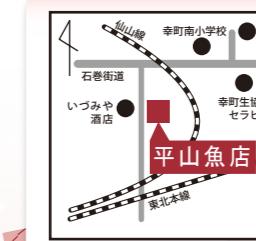
続いてきた繋がりを今後へ

「一生懸命生きていれば何とかかな。復興には時間がかかるだろうから、ゆっくりでいいんじゃないかな」と順子さんが話すと、「体に気をつけて頑張るし、一生懸命やる。今は1日過ごすのが精一杯だけど、自力で家賃を払えるくらいにもっていきたい。うまくいくと思う」勇さんも同調します。



▲朗らかな順子さん。売りは手づくりの惣菜です

蒲生時代から、今も続けて毎週土曜に必ず来店するお客さんがいます。場所が変わっても続く人と人との繋がり。そんなお客さんを大事にしていきたいと話す夫妻は最後に、「蒲生や岡田の人がこの記事を見て、“ああウチも頑張るぞ”と思ってくれれば、自分たちの存在が皆さんの励みになればうれしいね」と話してくれました。



お店情報
青葉区中江 2-22-8
TEL: 022-224-5885
10:00~19:00 日祝定休

お客さんから

「法事や集まりがあると、必ず平山さんにお膳を頼んでいたの。ボリュームが重視された内容で、お客さんも皆喜んでた。うんと流行ったんだから。お寺にもうちにも持ってきてくれてね。しょっちゅう通ってたもの。刺身が一番だね。新浜のお客さんもずいぶん多かったんだよ。また近くでお店をやってもらいたいなあ」

平山和夫・一子さん夫妻より

被災地レポート

取材地

「編み会」岡田地区の仮設住宅

思い思いに楽しむ編み物
作品は会の収入源にも

ゆる〜く始まり、ゆる〜く終わる。福田町南一丁目公園仮設住宅の集会所で毎週木曜日の午後に行われている「編み会」は、そんな感じの会です。「皆それぞれ思い思いにやって来て、編み物をしています。集まるのは週一回ですけど、家でやっていたりもしします。経験者もいれば、そうでない人もいて、本を見ながらとか、教え合いながらやっています」。そう話すのは、リーダー的存在の平山政子さん。「お金を稼ぐのが目的



ホワイトボードの前に立つのが主宰者の野村さん。「編み会」は福田町南1丁目公園のほか、岡田西町と港南西公園の仮設住宅集会所でも行っています

じゃないので、それぞれ好きにやっています。お声がかかって売るところもあります。正直、お金になるのはうれしいですよ。ここでは、そのお金を作った人に回すのではなく、会としていただくので、そのお金を貯めて、足りない素材を購入したり、先日も食事に使ったりしました。『今度は温泉に行こうねえ』なんて話していて、励みにしています。こういうの、楽しいですよ〜』とも話します。

いつもの生活をより楽しく
毛糸が結ぶ人と人の交流

この編み会は震災後、避難所に暮らしていた被災者の方々が仮設住宅に移り住み、ある程度落ち着いてきた昨秋ごろから始まりました。終始和やかな雰囲気のを主宰しているのは、同じ宮城野区内に住む野村陽子さんです。震災後間もなく、避難所だった岡田小学校で連日、救済物資班のリーダーとして活動していた野村さんは、避難所閉鎖後も顔見知



野村さんの知人から、プラスチックケース数個分の大量の毛糸が支援として送られたことが、「編み会」スタートのきっかけになりました

りになった方々と交流を続けてきました。「避難所が閉まり、しばらくの間、地区では行事などがなくて皆が集まる機会がほとんどありませんでした。これはいけないなあ、とか思っていて、自分が無理のない範囲で支えられ、ちゃんと目が届き、続けてやっていけるような形として編み会を始めたいです」と振り返ります。福田町南一丁目公園仮設住宅に住む瀬戸みよのさんと菅井のりこさんは、この編み会を通じてお友達になりました。「家では、テレビを見る



福田町仮設限定作品の貯金箱カバー。作品には「心を寄せていただき感謝します」といった作り手の手書きメッセージを添えて販売します

だけで、何もすることがないのよ」と話す瀬戸さんは、昨年の六月、脑梗塞で一ヶ月ほど入院していたそうです。「脑梗塞になって、自分にも何かできるかなあ、と思って参加したら、私にもできたのよね」と、うれしそうに話す瀬戸さんの横で、菅井さんは「編み物をしてると、時間がたつのが早いよね」と返します。「編み会の始まりは、皆が孤立しないように集まるきっかけづくりだったので、これからどういう形になっていくかは皆さん次第。皆さんが楽しい思いでいてくれるのが一番です」と、野村さんは話します。この一月からは、岡田西町の仮設住宅で、各地から寄せられた布を使った「縫い会」もスタートさせたそうです。

情報掲示板

仮設住宅やご近所で開催される催し物や相談会、支援団体による支援情報などを紹介します。

多重債務でお悩みの方はいませんか？

自らの収入で返済できないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。相談者の抱える借金の状況を丁寧にお聞きするとともに、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行っています。相談無料・秘密厳守。

対象 多重債務でお悩みの方(自営業者の方も含む)
時 月～金曜日(祝日、年末年始除く)9:00～17:45
所 東北財務局 金融監督第三課
仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎4階
022-266-5703(直通) 022-263-1111(内線3080)

「無理なく通える学習支援センター」利用者を募集しています

大学生や社会人による学習補助です。利用回数や教料数に限らず固定会費となります。見学歓迎!

対象 小学4年～中学3年生※他学年はご相談ください
教科 数学、英語中心(国語、社会、理科もサポートします)
時 火～金曜日 19:00～20:30
※16:00～19:00は自習スペースとして開放
所 仙台市宮城野区榴岡5-3-21 コーポ小松101
費用 月会費5000円(話し合いの上、無理のない会費を決めます)
申込方法 電話かメールでご連絡下さい
問 電話022-781-5576 NPO法人アスイク
Eメール: info@asuiku.org
http://asuiku.sendai-net.com/

健康応援団

健康についての講座や相談を行っています。地域の自主グループや健康増進センターの運動の日もあります。(日程変更あり。詳しくは下記に問い合わせを)

対象 どなたでも参加できます

時・所

- ▼高砂1丁目公園 4月27日(金) 10:00～
- ▼鶴巻1丁目東公園 4月11日(水) 13:15～
- ▼福田町南1丁目公園 4月16日(月) 10:00～
- ▼岡田西町公園 4月26日(木) 10:00～
- ▼港南西公園 4月13日(金) 10:00～
- ▼仙台港背後地6号公園 4月18日(水) 10:00～
- ▼扇町1丁目公園 4月20日(金) 13:30～
- ▼扇町4丁目公園 4月11日(水) 10:00～

問 022-291-2111(内線6782、6784) 宮城野区家庭健康課健康増進係

ベビーマッサージ教室

ベビーマッサージやお茶会を楽しみながら、宮城県内の開業助産師グループ「みやぎげんき助産師チームMIJO(ミジヨ)」が育児の疑問や心配事にお答えします。

対象 生後2～8カ月前後(寝返りを打つまで)の赤ちゃんを育てているママならどなたでも
時 4月17日(火)9:30～11:30、13:00～15:00の2回。午前は先着20組、午後は先着8組。参加無料
所 仙台市太白区中央市民センター和室
持ち物 パスタオル、タオル
問 090-9531-4424 岩佐あけみ(助産師)

あなたの街の配達薬局

医療機関で出された処方箋をFAXで知らせれば、自宅や勤め先まで薬を届けてもらえる「わかば薬局(太白区山田上ノ台町)」のサービスです。FAX送信後は、電話で届け先と希望配達時間を確認。配達時には処方箋と薬代を渡し、薬を受け取る仕組みです。

対象 仙台市全域。配達無料
受付 9:00～17:30。定休日は土日祝日
問 022-352-7682(FAX兼用)わかば薬局

受講生を募集しています

平成24年度の高砂老壮大学の受講生を募集しています。「生きがい・健康・仲間づくり」のために学びましょう。第1回講座は5月16日(水)午前10時から開かれ、元東北放送アナウンサーの吉岡徹也さんが「生き生き生きる」と題して、記念講演を行います。

対象 65歳以上の方ならどなたでも。先着200人
費用 年会費(運営費)2000円
日程 月1回第3水曜日 10:00～11:30(全10回)
8月、9月は都合により第1水曜日に変更となります。
会場 仙台市高砂市民センター
申込 申込受付中。費用を添えてお申し込みください
初めて申し込みされる方は、高砂市民センター窓口または地区幹事さんへ、継続して受講希望される方は、地区幹事さんへお申し込みください
問 022-258-1010 仙台市高砂市民センター

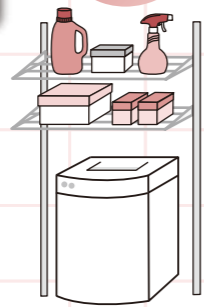
ふれあい喫茶

お茶を飲みながらおしゃべりしましょう! 参加無料。申込みも不要です。

対象 どなたでも参加できます
時 4月6日(金) 10:30～12:00
所 仙台港背後地6号公園仮設住宅集会所
問 022-218-5331 みやぎ生協仙台ボランティアセンター

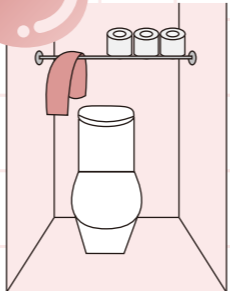
快適生活

ランドリー



洗濯機まわりに収納が無い方は上部の空間を利用しましょう。ラックを置くなから、組み立て、設置が手軽で軽量なつっぱり棒タイプがオススメ。小物は箱などを活用して見やすくまとめて収納しましょう。

トイレ



置き型のラックや吊り下げタイプの棚など、トイレ用の収納グッズは数多くありますが、今回ご紹介するのはつっぱり棒1本だけのお手軽収納法。トイレタンク後方の壁につっぱり棒を渡すだけ。トイレトーパーやタオル掛けに使える簡易収納になります。奥行きは使いやすいように調整しましょう。

水まわり収納術

台所、トイレ、洗濯機置き場など、水まわりを有効に活用する整理収納方法をご紹介します。前回に引き続き、整理収納ライフアドバイザーの澁川真希さんにうかがいました。

無駄を見極めて新たな収納空間を作る

毎日使う水まわり環境には、掃除用具のほか、洗剤など消耗品があふれがち。余分なストックを増やさないと大前提に、必要なものを使いやすく整理するための収納スペースを作りましょう。



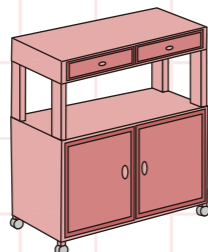
COMFORT STYLE
代表 澁川真希さん
TEL 022-771-1088

整理収納ライフアドバイザー
NPO ハウスケーピング協会認定講師
インテリアコーディネーター
福祉環境コーディネーター2級

整理収納に関するコンサルティングや、出張講座など、整理収納に関するさまざまな相談を受け付けています。

台所で活用したいのがキッチンワゴン。ワゴン下部にたっぷりの収納スペースがあり、天板は調理台や配膳用のお盆代わりにもなります。キャスター付だから使わない時は、壁際に寄せておけば邪魔になりません。最近は折りたためるものなど、さまざまなタイプが販売されています。

キッチン



番外編収納術

透明ケースの収納ポイント

前号の押入れ収納術で紹介し切れなかった、収納術をご紹介します！
大きさ違いの箱を重ねたり、紙袋に入れたりして、下着や小物の収納に使えます。ジーンズやジャージなど、しわになりにくい衣類は丸めて立てておけば、見やすく取り出しやすいですね。厚手の衣類は圧縮袋に入れてコンパクトに。



イラスト/米森美香子、南大地(東北工業大学)

震災困りごと Q&A ~紙上弁護士相談~

Q 離婚により、妻(夫)と子どもと別居し、養育費を支払っていましたが、震災により被災したため、従前どおりの養育費を支払うことができません。どのようにしたらよいのでしょうか？

A 養育費をいったん決めた後であっても、妻(夫)に対して、従前の養育費を決定した後に、事情が変更したとして、養育費の減額を求めることができます。

まずは、妻(夫)に対し養育費を従前どおりに払えない事情を話し、養育費の減額を申し込んで下さい。そこで養育費についての合意ができれば、合意された額を今後払うことになります。

話し合いにより合意ができない場合には、調停によって養育費の減額を協議することになります。その場合、妻(夫)の住所地を管轄する家庭裁判所に調停を申し立てることになります。

調停では、調停委員という中立的な立場の仲介により、あなたと妻(夫)との間で養育費についての合意を形成することになります。待合室があなたと妻(夫)とで別々となっており、交互に調停室に入って、調停委員の方と話をするため、お互いに顔を合わせずに手続きを進行させ

ることも可能です。

調停において、合意が形成されない場合には、審判に移行し、家庭裁判所が養育費の減額が認められるか、認められるとしてその額はいくらかを判断することになります。その判断の際には、民法上「協議又は審判があった後事情に変更を生じたときは、家庭裁判所は、協議又は審判の変更又は取消しをすることができる」とあるため、従前の養育費を取り決めた協議または審判の後にその額を変更する事情があるのか、変更する事情があるとして、現在のあなたの状況や妻(夫)の状況等を総合的に判断し、養育費をいくら払うのが妥当なのかについて決めることになります。その際には、あなたと妻(夫)の収入が大きな要素として判断され、養育費が決定されます。

今回の先生は・・・



プロフィール **小園 彰** 弁護士
あきら 彰 弁護士
こその 小園 彰 弁護士
仙台弁護士会所属(舟木法律事務所)
東北大学ロースクール卒。

平日無料法律相談の連絡先

仙台弁護士会法律相談センター
仙台市青葉区一番町2-9-18
TEL: 022-223-2383(予約不要。月・木は夜間相談あり)



健康ナビ

テーマ 心の安定化

発災から一年が過ぎました。大規模災害による喪失を伴う方が多く、これまで何とかしのいで来られた方も、疲労による体の不調や震災を思い出してつらくなることがあります。このような反応は震災のような大きな出来事の後には誰にでも起こり得ることです。「気力の問題だ」「自分が弱いせいだ」などと精神論で無理やり抑え込むことは避けてください。

予防のポイント

心の揺らぎを和らげる一つの方法として、なるべく人と交流する機会を増やしてみることです。家族や友人、近所の方々などとお話の機会を増やし、他愛のないことでもいいので話をしたり、笑ったりしましょう。そのこと自体は、抱えている悩みや問題の解決には至ら

「震災後の生活困りごとと、こころの健康相談会」

震災後の生活の困りごとと司法書士が、心と身体の健康相談に保健師や臨床心理士、精神保健福祉士が相談に応じます。(予約制)
●日時 毎月第2火曜日 13:00~16:00
●場所 宮城県司法書士会館(青葉区春日町8-1)
●申込み窓口 宮城県司法書士会館 022-263-6755

心の健康について電話でご相談下さい

●はあとライン 平日(祝日、12/29~1/3 除く)
022-265-2229 10:00~12:00、13:00~16:00
●ナイトライン 年中無休 022-217-2279 18:00~22:00

上記相談についての総合問い合わせ
仙台市精神保健福祉総合センター(はあとぼーと仙台) 022-265-2191

「類笑求朋」

被災地でマスコミのインタビューを受ける方々のほとんどが(胸中はそれどころぢやないでせうに)笑顔で受け答へなさいませう。不思議です。斯く言ふ私も、山門が倒壊寸前、本堂の壁は落ち、仏具は吹っ飛び破損し、そんな中で茫然と佇んでゐたとき、お見舞ひに駆けつけて下さった人達に対して、無意識にニコニコ顔で対応してました。私共のこの身は実に正直者で、淋しさの余り朋友を求めた故でせうか(相手に不快感を与へまいとして)優しい心配りが思はず自然に類笑みとなって出てしまふのでせう。俳優の竹中直人が一頃「笑顔のまままで激怒する人」をギャグとして演じてをりましたが、ああいふことは私人間は絶対できないのですよ。寒い/痛い/苦しい/腹減った/なども皆、生きたがってゐる我が身の正直な叫びです。泣き笑ひのこの人生。生きてゐればこそですよ。

佐藤和丸

佐藤和丸(さとう かずまる)

若林区日辺の浄土真宗大谷派・徳照寺住職。情報誌への執筆や居酒屋での説法会などを行う、ユニークな人柄と行動力の持ち主。

このコラムのタイトルは、文章の内容に合わせて和丸住職が創作した四字熟語です。皆さんの想像力で読み方や意味を考えてお楽しみください。

新浜・照徳寺の ぬれ地蔵伝説

照徳寺境内の地蔵堂には、五穀豊穡と子玉のお地蔵さんが安置されています。縁日の旧暦三月二十四日には必ずお湿り(雨)があり、ぬれ地蔵さんと呼ばれ親しまれています。

お地蔵さんに向かって左側には白い枕型、右側には赤い枕型のお供物がそれぞれ三玉に俵積み置きされており、子どもを授かった女性が安産祈願でお参りする際、男の子がほしい場合は白を、女の子の場合赤をひとつ借りて帰ります。その願いが叶って、女性は借りていたのと同じ色の枕をひとつ作り、お礼参りの際に、借りたものと一緒にお返しします。

照徳寺は大震災で甚大な被害に遭い地蔵堂も流されましたが、一本造のお地蔵さんは、両腕がない姿ではありますが、地元の方が田んぼの瓦礫の中から見つけ出して、無事お寺へ戻りました。現在、そのお地蔵さんは修復作業のため京都の仏師さんの手に委ねられています。

地蔵堂に何百体もあつた小さな堤焼人形も津波で流されましたが、地域の皆さんや工事関係の方が田んぼや畑、瓦礫の中から見つけて三十体ほどがお寺へ戻りました。来年の縁日には、きれいに修復されたお地蔵さんが穏やかな顔で皆さんを迎えることでしょう。



クロスワードパズル

出題
石田竹久

こたえ

A B C D E

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | | 2 | | 3 | | 4 |
| 5 | 6 | A | | 7 | 8 | |
| 9 | | | 10 | | 11 | |
| 12 | | | 13 | 14 | | C |
| | 15 | 16 | | 17 | | |
| 18 | | 19 | | | | 20 |
| 21 | E | | | 22 | | |

タテのカギ

- 『イーグスル音頭』などで宮城を中心に活躍する民謡歌手、○○○○恵子
- 物の裂けた部分
- 華々しく始まるのは、○○を切って落とす
- 仙台駅前の大型店舗は市民のみならず県民の思い出の場所。現在は『EBeanS』となった、○○○○チェーン
- タテ4のオリジナル人気キャラクターだった、○○○○ボンボン
- 人気や評判などが低くなってしまった
- 家の中で、家族がふだんくつろぐ部屋
- ラジオの昼ワイドやテレビでもおなじみ、東北放送の○○○○智子アナ
- 石森プロが生んだ石巻市のローカルヒーロー、シージェッター○○○
- 不動産の表示の基準では、○○1分の距離は80m
- 「○○の都」の名にふさわしく、仙台市には春の新緑や桜の名所が数多い

ヨコのカギ

- 仙台市と登米市役所前を結ぶ高速バスは、仙台-○○○線
- 名言「○○○の来ない夜はない」
- 「仙台が好き。」といった文章の「。」のこと
- 繁栄も衰退も常に同じ道をたどる関係は、○○○○共同体
- 仙台市はアテネやサンフランシスコなどとほぼ同じ○○○の上にあります
- 青葉区役所近くにある、○○通信社仙台支社
- ベガルタの応援でスタンドを彩るアイテムのひとつ、タオル○○○○
- 体操で、男女に共通する種目は、跳馬と○○運動
- 回転運動の中心やその棒
- 腹がへっては○○○は出来ぬ
- 仙台駅にも停車。人気の寝台特急、○○○星
- イチゴの生産で知られ、仙台東部道路の起点でもある○○○町

前回のこたえ

A フ B キ C ノ D ト E ウ

でした。

| | | | | | | | |
|----|---|---|----|----|----|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| ヒ | ト | | ア | サ | イ | チ | |
| 5 | ロ | ウ | 6 | バ | イ | | ト |
| | セ | | ン | | 7 | ヨ | エ |
| | 8 | ミ | チ | 9 | ク | | ン |
| 11 | ホ | コ | | ル | 12 | ガ | ガ |
| | シ | | 13 | カ | 14 | マ | フ |
| 15 | ン | キ | | 16 | タ | イ | ワ |

編集後記

「今年もバツケとどじょうをとりに行ってくんだ!」子どものような笑顔で語る新浜出身の次雄さんは、昔の行事や風習にまつわる話の宝庫のような方。語り継がれますように。(芳賀)

先月の「ありがとうを届けよう」特集の、高砂「ちゃっきおじさん」へ掲載紙を届けた際、たまたま居合わせたお客さんが奥さんのヨシ子さんに「みらいん見ましたよ」と。うれしかったです。(おおが)

情報提供のお願い

「みらいん」は、皆さんと一緒に作り、歩む情報紙です。紙面に対するご感想や、紹介したい人や場所、今抱えている想いなどのコメントをハガキ、FAX、メールでお寄せください。読者の皆さんの思いを、紙面に反映していきます。

送付先: 〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町2-12

「みらいん」編集部

F A X : 022-390-5756

e-mail : kawara@mmmm.or.jp